

弘道館医学館開設180年記念シンポジウム

令和5年10月20日

茨城県都市整備課

徳川齊昭しよくさいろくと食菜録

—江戸時代の食と医学—



本年（2023年）は、天保14年（1843年）の弘道館「医学館」開設から180年の記念の年になります。「医学館」を開設した徳川齊昭は、医学だけでなく、食にも強い関心を持ち、約300種におよぶレシピ集『食菜録』を編さんしました。

今回、『食菜録』の分析や普及に取り組む水戸食菜録研究会の各専門家を講師に招き、シンポジウムを開催することにいたしました。

つきましては、当シンポジウムをたくさんの方に知っていただくため、開催案内と参加者募集の記事掲載についてご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

○名称：弘道館医学館開設180年記念シンポジウム
「徳川齊昭と食菜録—江戸時代の食と医学—」

○開催日時：令和5年11月26日（日）14：00～16：00（開場13：30）

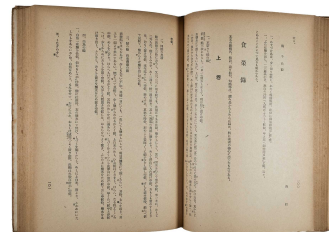
○会場：茨城県立歴史館 講堂

○定員：200名

○参加費：無料

○内容：基調講演①「徳川齊昭の人間像」 【講師】永井博（茨城県立歴史館特任研究員）
基調講演②「食菜録を読む」 【講師】中川純一（中川学園調理技術専門学校校長）
パネルディスカッション「齊昭の思想と食菜録を現代に活かす」
【パネリスト】永井博、中川純一、荒木雅也（茨城大学教授）、赤岩正樹（同特命教授）
【コーディネーター】瀬戸祐介（弘道館事務所研究員）
【総司会】小塚のり子（弘道館事務所主任研究員）

○申込方法：10月23日（月）から電話にて受付開始 ※先着順
電話番号 029-231-4725（弘道館事務所）
受付時間 9時～17時（土・日・祝日を除く）



■お問い合わせ先

弘道館事務所 担当：萩野谷・瀬戸（TEL:029-231-4725）
茨城県土木部都市整備課 担当：小沼・御手洗（TEL:029-301-4660）